

いずみ

令和8年度 9月号

図書委員会 2年3組

武市智聡 ・ 坂本龍哉



9月に入り、朝晩の涼しい風に秋の気配を感じます。「読書の秋」到来ですね。図書館内の展示コーナーも新しくなりました。しばらく図書館に行っていない人という人は是非、足を運んでみてください。今のあなたにぴったりの一冊に出会えますよ！

【もうすぐ体育大会ですね。各グループ長さんにお勧めの本を聞いてきました！】

1. 北高生に読んでもらいたい本・お勧めの理由 2. 北高生にメッセージ(^^♪)



《飛龍 石岡大地》 『夢をかなえるゾウ』 著:水野敬也

1. 勉強をする習慣をつけたいけどつけられない人や、行動を変えたい人におすすめです。すぐ実践できることが多い。読みやすい！
2. 北高に来て良かったと思えるように何事にも全力で取り組んでください。

《青雲 竹内康志郎》 『とんび』 著:重松清

1. 親のいなかった主人公が結婚し、子供を持ちます。主人公は、親の愛を知らないが、周りにいる人の力を借りながら、子供に愛を持って育てていく姿に感動を覚えると思います。
2. 今しかない高校生活を思いきり楽しんでほしいです。

《北斗 蔭山絢斗》

『がんばらない戦略』 著:川下和彦

1. がむしゃらに働く人生から脱却し、本当に必要な努力に注力できる自分になることができ、人生を見つめ返すきっかけにもなった本だから。
2. 今年の秋はたくさんの本に触れ、心も知識も豊かになる実りある秋にしてみましょう。

《銀河 黒田健斗》 『夢をかなえるゾウ』 著:水野敬也

1. 僕がこの本と出会ったのは、中学2年生の夏休みでした。読書が嫌いな私でも読みやすいと思える程ユーモアがつまっていて、面白い本です。ガネーシャという象の神様が、夢を叶えるために必要なミッションを与え、それを主人公がこなしていく話ですが、「それで本当に夢が叶うの?」というようなミッションがなかにはあり、主人公が不満を抱きながらも成長していく過程がとても面白く、ページをめくる手が止まらなくなるからです。
2. もう今の段階で明確な夢や目標がある人もそうでない人もいると思いますが、まず大事にすべきことは目の前にあると思うので、それを「必死」よりも「夢中」になってやるのが、一番成長できる秘訣だと僕は思います。短い高校生活を夢中で楽しみましょう。

追悼

東野圭吾さん

図書館では感謝を込めて作品を紹介しています。

～代表作～

『容疑者 X の献身』『白夜行』『流星の絆』『秘密』『ナミヤ雑貨店の奇蹟』『架空犯』『手紙』など多数



～令和8年度第1回ブックショッピングの報告～

7月15日(水)に、図書委員1.2年生有志メンバーが、北高生に読んでもらいたい本を書店に行って選んでくれました。是非、図書館に借りに来てくださいね。

【購入した主な本】

- ・『猫と罰』 宇津木健太郎:著 (新潮社)
- ・『時には懺悔を』 打海 文三:著 (角川文庫)
- ・『さみしい夜にはペンを持て』 古賀 史健:著 (ポプラ社)
- ・『アナヅラさま』 四島祐之介:著 (宝島社)
- ・『栞と嘘の季節』 米澤 穂信:著 (集英社)



～2年3組図書委員おすすめの本～

『スピノザの診察室』

著:夏川草介

魅力は、医療を通して「生きること」や「幸せとは何か」を静かに考えさせてくれるところです。患者や家族、医師の思いが丁寧に描かれ、命の尊さや人とのつながりを感じられます。この本は、命への関わり方についてとても考えさせてくれるので、ぜひ読んでみてください。 坂本龍哉

『Swish!』

著:藤ノ木 優

高校バスケット部を舞台に、仲間との友情や家族の絆、夢に向かって挑戦する大切さを描いた物語です。運動が苦手なキャプテンをしている主人公と、骨折したエースが最後の大会に向けて、それぞれの悩みや壁を乗り越えていく姿が描かれています。ぜひ読んでみてください。 武市智聡

《図書委員おすすめの本 part4》

書名	作者名	おすすめの理由	図書委員
生成AIと脳 この二つのコラボで 人生が変わる	池谷裕二	AIに使われるか、使うかの鍵は「脳の使い方」にありました。生成AIでこれからの人生をどう有利にするか。僕はこの本を読み、AIは私たちの視野と思考を広げてくれる存在だと確信しました。	201
免疫とはなにか	野本亀久雄	この本は、体を守る免疫の仕組みをわかりやすく解説した一冊です。難しい内容も身近に感じられ、初めて学ぶ人にもおすすめです。	201
勿忘草の咲く町で ～安曇野診療記～	夏川草介	実際に医師免許を取得し、現場を経験しているからこそ書けるリアルな医療の様子が描かれているほか、主人公と相手との恋模様などたくさん見どころがあります。また、福本莉子さん主演でドラマ化もされ、今とても注目されている本なので、ぜひ読んでみてください！	202
秒速 5センチメートル	新海誠	遠く離れた二人の想いとすれ違いを時の流れと共に描く切ない恋愛物語。花の花びらが落ちる速度は秒速5センチメートル。	202
「コード」の ぼくが見る世界	五十嵐大	今まで知っていたつもりでも、本当は理解していなかったこと、無意識の偏見は誰の心にもあることを「コード」の筆者とその家族の日常生活のお話を通して知ることができる本です。ぜひ、読んでみてください。	204
少年と犬	馳星周	東日本大震災で飼い主をなくした犬"多聞"と、多聞と出会う人々の物語です。多聞と関わった人のその後の変化がお勧めポイントです。	204